

建築学系 建築学コース（博士後期課程）

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

建築学系では、次のような人材を求めます。

- ・ 建築学において全般的な基礎学力と専門領域の学力を有すること
- ・ 多面的な捉え方，論理的な思考，創造，表現ができること
- ・ 未知の領域に興味を持ち，挑戦する気概，積極的な研究意欲を有すること
- ・ 建築を取り巻く世界を理解し，専門知識を生かし，社会の発展に貢献する志を有すること
- ・ 国際的に研究活動や創作活動を行うための基礎的な語学力を有していること

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問，建築学系の専門に関する学力，英語による語学力などについて，口頭試問などにより，建築学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディグリー・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A) 建築学分野の専門科目の学修

研究分野における世界水準の高度な専門性に加え，幅広い専門知識とともに，境界領域でも実践的に活動できる能力を身につける学修

B) 博士論文研究を進める学修

研究分野において世界的水準の研究を自ら構築し，実践する能力を修得するとともに，博士論文を執筆する学修

C) 論理的対話スキルを身につける学修

国際的活動の中で将来，リーダーとしての高度な専門知識に基づき論理的な説明，論述，議論ができる専門的コミュニケーション能力を修得する学修

建築学系 建築学コース（博士後期課程）

ディグリー・ポリシー（修得する力）

建築学コースでは、次のような力を修士課程より高い基準で修得することができる。

- 建築学における体系化された幅広く深い専門知識をもとに新たな知見を創造，発信する能力
- 建築学に関わる研究，創作，技術開発において，新たな課題を発見，探究する能力
- 他者を指導できる科学・技術に関する知識と倫理を含めた教養力
- 国際的に通用するリーダーシップ，マネジメントの能力
- 国際的な場における論理的な説明，議論を可能とする語学力